Hyper-v 上の第2世代の仮想マシンに

Lenovo 版 OEM メディアの Windows Server 2012 R2 を導入する方法

◆事前準備

下記 MS のサイトよりスクリプトをダウンロードして準備しておきます。

Convert-WindowsImage.ps1

https://gallery.technet.microsoft.com/scriptcenter/Convert-WindowsImageps1-0fe23a8f

◆物理マシン上に導入した Windows Server 2012 R2 上で以下の手順を実行します。

1.

フォルダー (c:¥temp¥Convert)を作成しダウンロードした Convert-WindowsImage.ps1 を置き ます。

2.

Lenovo 版 OEM メディア Windows Server 2012 R2 を DVD ドライブに挿入し、ドライブ レターを確認します。(ここでは D ドライブ)

3.

PowerShell を<mark>管理者</mark>として実行し1で作成したフォルダーヘカレントディレクトリを移 動します

PS C :¥> cd c:¥temp¥Convert

4. スクリプトの実行ポリシーを変更します。

PS C:¥temp¥Convert> Set-ExecutionPolicy Unrestricted

5.

スクリプトをロードします

PS C:¥temp¥Convert> . . ¥Convert-WindowsImage.ps1

注意!詳しくは以下となります

[dot] [space] [dot] \Convert-WindowsImage.ps1

6. スクリプトを実行します。

PS C:¥temp¥convert> Convert-WindowsImage -SourcePath D:¥sources¥install.wim -edition ServerStandard -VHDFormat VHDX -VHD C:¥temp¥Convert¥Win2012R2Standard.vhdx

上記の例は「Standard Edition」用となっておりますので他のエディションの場合は 「-Edition」のパラメーターを以下のリストより選択して変更して下さい。

> ServerStandardCore ServerStandard ServerDataCenterCore ServerDataCenter ServerWinFoundation ServerStorageStandard ServerSolution

実行状況が以下のように表示されます。INFO: Done と表示されましたら完了となります。

- INFO : Image 2 selected (ServerStandard)...
- INFO : Creating sparse disk...
- INFO : Attaching VHDX...
- INFO : Disk initialized with GPT...
- INFO : Disk partitioned
- INFO : System Partition created
- INFO : Boot Partition created
- INFO : System Volume formatted (with DiskPart)...
- INFO : Boot Volume formatted (with Format-Volume)...
- INFO : Access path (F:¥) has been assigned to the System Volume...
- INFO : Access path (G:¥) has been assigned to the Boot Volume ...
- INFO : Applying image to VHDX. This could take a while...
- INFO : Signing disk...
- INFO : Image applied. Making image bootable...
- INFO : Drive is bootable. Cleaning up...
- INFO : Closing VHDX...
- INFO : Closing Windows image...
- INFO : Done.

以下の名前で VHDX ファイルが作成されております

C:¥temp¥Convert¥Win2012R2Standard.vhdx

◆Hyper-vマネージャー上で VHDX ファイルから仮想マシンを作成する手順

7.

「新規」-「仮想マシン」を選択すると仮想マシンの新規作成ウィザードが開始します。

8.

「開始するまえに」画面では「次へ」ボタンを押します。

9.

「名前と場所の指定」画面では名前を入力して「次へ」ボタンを押します。

10.

「世代の指定」画面では「第2世代」を選択し「次へ」ボタンを押します。

11.

「メモリの割り当て」画面では「1024」に変更して「次へ」ボタンを押します。

12.

「ネットワークの構成」画面ではリストから使用する NIC を選択して「次へ」ボタンを押 します。

13.

「仮想ハードディスクの接続」画面では「既存の仮想ハードディスクを使用する」を選択 して5で作成された VHDX ファイルを指定します。

1 4

「要約」画面で「完了」ボタンを押します。

以上でLenovo版 Windows Server 2012 R2 がインストールされた仮想マシンの作成は完了 となります。初期画面にてプロダクトキーとパスワードを設定してご利用になれます。

更新履歴

2015/09/08 初版掲載